

事務事業評価シート

(H.28)No.	7013-1	(H.27)No.	7013-1
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	市立病院(病院事業会計)		
担当部局名	担当室名	室長名	
市立病院事務局	総務企画室	村上 勝吾	

会計区分	事業コード	070131
病院事業会計	(中事業名)※予算書事業名	
款		
項	(小事業名)	
目		

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	2	地域医療
	小施策	1	地域医療体制の充実
重点施策コード		1-3.市立病院の充実と経営の健全化	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
基本理念である「市民のみなさまに親しまれ信頼される病院を目指します」を常に念頭に置いて市民の命と健康を守ります。
事業内容
良質で高度な二次医療の提供と救急医療に重点を置き、地域の中核病院として機能を果たすため、地域医療支援病院の承認や災害拠点病院の指定を受け、在宅医療救急システムの運用や24時間365日の小児二次救急を実施しています。また、平成27年4月から在宅の重症患者への訪問診療を始めました。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	・病床数:一般200床 ・実績 年間延患者数 入院57,870人 外来85,507人、一日平均患者数:入院158人、外来351人)	・病床数:一般200床 ・計画 (年間延患者数 入院62,050人 外来88,938人、一日平均患者数:入院170人、外来366人)

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
・病床数:一般200床 ・計画(年間延患者数 入院62,050人 外来88,938人、一日平均患者数:入院170人、外来366人)	・病床数:一般200床 ・計画(年間延患者数 入院62,050人 外来88,938人、一日平均患者数:入院170人、外来366人)	・病床数:一般200床 ・計画(年間延患者数 入院62,050人 外来88,938人、一日平均患者数:入院170人、外来366人)

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	3,268,475千円	3,406,243千円	3,506,243千円	3,506,243千円	3,606,243千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債	28,500	100,000	200,000	200,000	300,000
その他()	1,968,071	2,460,015	2,460,015	2,460,015	2,460,015
一般財源	1,271,904	846,228	846,228	846,228	846,228
人工数					
職員					
臨時職員等					
②概算人件費	2,573,975千円	2,805,720千円	2,671,000千円	2,681,000千円	2,691,000千円
①+②総事業費	5,842,450千円	6,211,963千円	6,177,243千円	6,187,243千円	6,297,243千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域医療支援病院や災害拠点病院としての取組や24時間365日の小児二次救急医療の提供を行うとともに、DPC対象病院として医療の標準化や後発医薬品への切り替え等効率的な運営に努めました。また、より一層の収益確保のため病床利用率や入院期間の適正な運用、診療材料などの経費削減に努めました。	引き続き、医師確保並びに医療機器の更新、導入による医療体制の充実と良質な医療サービスの提供に努めるとともに、県が策定する地域医療構想の動向を見ながら今年度策定する新市立病院改革プランに沿って収益確保の取組や医療材料の見直しによる経費の削減等を進めて経営基盤の強化を図ります。また、市民の要望が強い産科の設置についても検討を進めていきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	地域医療と救急医療に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
地域医療支援病院の役割である救急医療提供や地域医療体制の向上、災害拠点病院の機能確保を図りながら、今年度策定する新市立病院改革プランに沿って病院経営基盤の強化に取り組みます。また、産科の設置についても検討を進めます。	